第２部:講演

「人生100年、超高齢社会における学びの再発見
～後期高齢者の社会参加～」

■講演者　樋口 恵子 氏

（プロフィール）
評論家、NPO法人高齢社会をよくする女性の会理事長。
1986年から2003年3月まで、 東京家政大学教授を務める。東京家政大学名誉教授・同大学女性未来研究所長、高齢社会NGO連携協議会代表 （複数代表制）

（主な著書等）
「樋口恵子の人生案内 前向き・長持ち人間関係の知恵」(海竜社 2019)
「老~い、どん! あなたにも「ヨタヘロ期」がやってくる」(婦人之友社 2019)
「しがらみを捨ててこれからを楽しむ 人生のやめどき」(マガジンハウス 2020 上野千鶴子さんと共著)
「老いの福袋-あっぱれ! ころばぬ先の知恵88」(中央公論新社 2021)
「どっこい生きてる90歳 老~い、どん! 2」(婦人之友社 2022)

■概要

「人生100年時代を迎えて、超高齢社会においてより良い人生を過ごすためには、学続ける事と社会に参加し続けることが重要です。明治5年学制発布により「学び」が日本の未来を拓いたことなど始め、後期高齢者の多い市民社会と学びの関係についてお話しします。」

■場所　武蔵野大学６号館雪頂講堂

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World
Musashino University